

Serving Your Vision

Takagi Seiko
Company Brochure

Message

世界中の誰もが 眼科治療を受けられる 社会を目指して

タカギセイコーは、おかげさまで創業70周年を迎えました。高齢化の進行と眼科疾患の増加という社会課題に対して、治療現場に欠かせない製品づくりで応えてまいりました。これもひとえに、お客様、協力企業の皆様、従業員など多くのステークホルダーの皆様のご支援の賜物です。心より感謝申し上げます。

現代は、日常の8割以上の情報を「眼」から得る時代です。しかしながら、視覚障害を抱える人はこの地球上に22億人もいます。医療インフラが整っていない国や地域では、必要な眼科医療にすらアクセスできない現実があるのです。

世界中の誰もが、安心して眼科治療を受けられる社会の実現へ――

タカギセイコーは眼科医療のスタンダードとして、当社の核となる顕微鏡をはじめとする製品群をさらに進化させ市場にリリースしていきます。この70年で培ってきた世界中の代理店とのネットワークをより強固にして、社会課題の解決に向けて歩んでいきます。

次の10年、その先の100周年へ。世界の眼科医療のインフラを支える一助となるべく、今まで以上に貢献してまいります。

株式会社タカギセイコー
代表取締役社長
高木 一成





Visionary 70th

Brand Identity

眼科医療のインフラをつくる、 信頼のパートナー

私たちは、信頼性・光学性能・操作性・デザイン性・
経済性を兼ね備えた製品で
眼科医療のインフラを支えます。
眼科医の診療効率を高め、
患者様に安心を届ける信頼のパートナーとして、
医療品質の向上に貢献します。

Industry — 事業内容

タカギセイコーの主力製品は、
スリットランプや手術顕微鏡、テーブルやチェアなど。
高性能かつ現場目線で磨かれた操作性、
そして適正価格を兼ね備えた設計思想は、
世界中の眼科医療機関や専門施設で高く評価されています。
品質を支えるのは、企画・設計から製造、品質管理、販売、
アフターサービスに至るまでをすべて自社で行う一貫体制です。
精密機械工業の盛んな長野の地で、
熟練した技術者たちが部品加工・塗装・組み立てまでの
一つひとつを丁寧に手がけることで、
「TAKAGI クオリティ」が生まれています。
アフターサービスの良さにも定評があります。



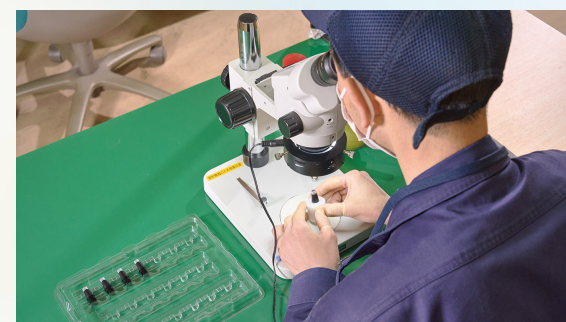
1/ 開発 — 2/ 製造 — 3/ 品質管理 — 4/ 販売・アフターサービス



医療現場のリアルなニーズに寄り添い、使いやすさと機能性を追求した製品設計に取り組んでいます。これまで蓄積してきた技術と経験をもとに、より高度な要求に応える製品の開発にも挑戦しており、次のステージに向けた取り組みを強化しています。



部品加工から組立まで、すべての工程に責任を持ち、精度と品質を徹底追求。医療機器の性能は、部品ひとつひとつの精密さ、正確な組立技術、そして細部へのこだわりによって決まります。だからこそ、どの工程にも妥協を許さず、真摯に向き合い続けています。



製品の安心と安全を支える品質管理体制は、TAKAGIのものづくりの根幹を成す重要な柱です。医療機器承認のための厳格な外部試験・検証に加え、独自の試験も実施。医療機関からの信頼と期待に応えるべく、品質管理を徹底しています。



迅速かつきめ細やかな対応で、日本全国の眼科医療現場を力強く支援。海外では、世界80カ国以上・約110の代理店ネットワークを展開し、ヨーロッパ・アフリカを担うTakagi Europeとの連携により、販売網の拡充とサポート体制の強化を加速させています。世界を舞台に、高品質な製品とサービスで、眼科医療の未来を支え続けています。

Global Network 海外展開

世界80カ国以上で眼科医療を支える 信頼のTAKAGIグローバルネットワーク

「TAKAGI」ブランドの誕生から半世紀以上。

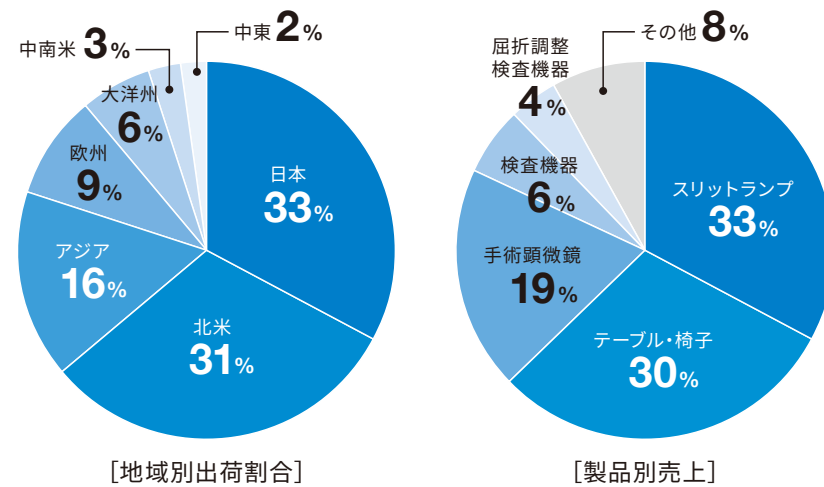
日本をはじめ、北米、アジア、ヨーロッパ、オセアニア、さらには中南米、中東、アフリカまで——
TAKAGI製品は世界80カ国以上の医療機関で導入されています。

現在では製品の約7割を海外へ出荷。

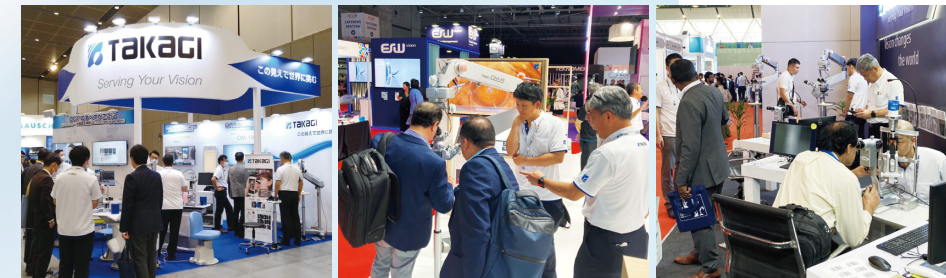
世界中の眼科医・専門機関のもとへと届けられています。

今後はさらに海外展開を加速させ、「TAKAGIクオリティ」を世界の隅々へ。

患者様の「見える喜び」を支え、国内外の眼科医療に貢献してまいります。



TAKAGIの海外販売網



国内外の展示会で、
各国のパートナーと交流した際の様子。

左から：

2023年 日本臨床眼科学会（東京）
2024年 ESCRS（スペイン・バルセロナ）
2025年 APAO（インド・ニューデリー）

製品納入国一覧（2025年6月現在・五十音順）

アイスランド	ウルグアイ	クロアチア	チェコ	パキスタン	ベラルーシ	ヨルダン
アゼルバイジャン	エクアドル	コソボ	チュニジア	パナマ	ペルー	ルーマニア
アメリカ	エジプト	コロンビア	チリ	パラグアイ	ベルギー	ルクセンブルク
アラブ首長国連邦	エストニア	サウジアラビア	デンマーク	パレスチナ	ポーランド	中国
アルジェリア	オーストラリア	シリア	ドイツ	ハンガリー	ボスニア・ヘルツェゴビナ	北マケドニア
アルゼンチン	オマーン	シンガポール	トルクメニスタン	バングラデシュ	ボリビア	南アフリカ
アルバニア	カザフスタン	スウェーデン	トルコ	フィリピン	ボルトガル	台湾
イエメン	カタール	スペイン	ナイジェリア	フィンランド	マルタ	韓国
イギリス	カナダ	スリランカ	ニカラグア	ブラジル	マレーシア	
イスラエル	カンボジア	スロバキア	ニュージーランド	フランス	ミャンマー	
イタリア	キプロス	スロベニア	ネパール	ブルガリア	メキシコ	
インド	ギリシャ	セルビア	ノルウェー	ベトナム	モルドバ	
ウクライナ	クウェート	タイ	バーレーン	ベネズエラ	モロッコ	

Quality — TAKAGIの強みとこだわり

1955年の創業以来、半世紀以上にわたって受け継がれてきた熟練の技術と、
「世界で最も使いやすい製品をつくる」という志。
それが「TAKAGIクオリティ」という確かな価値を築き上げてきました。
そして今、その価値をさらに高めるために近代化を加速。
高度に整備された生産プロセスによって、グローバル市場の需要に応える製造力を培っています。

高性能 × 適正価格

シンプルで無駄のない設計と、徹底した製造工程の見直しにより、高い性能と品質を保ちながら、適正価格の製品を実現。限られた予算で最大の成果を求める医療現場からの信頼の証として、世界中で導入されています。



世界が認める 品質とサポート体制

企画から設計、製造、販売、アフターサービスに至るまで、すべてを自社で一貫対応。80か国以上で評価される品質と、納品後も続く丁寧かつ迅速な対応で、医療現場に安心を提供しています。



本質を見据えた 製品設計

最新の技術や複雑な機能に頼ることなく、時代を問わず求められる「見やすさ」「使いやすさ」「疲れにくさ」を徹底追求。光学性能の高さや直感的な操作感など、細部まで配慮された設計で、使い手に寄り添った製品を届けています。

History Since 1955

沿革

1955	高木一夫により高木製作所創業、医療機器部品加工開始
1962	有限会社高木製作所に組織変更
1964	現住所の長野県中野市岩船330-2に移転
1965	スリットランプの部品加工から組み立てまで一貫生産を開始
1972	医療用具製造業許可取得、TAKAGIブランド設立、株式会社高木製作所へ組織変更、海外輸出開始
1973	TAKAGIブランド初のスリットランプMT303シリーズ発売
1976	TAKAGIブランド初の手術顕微鏡MT361、MT363発売
1978	第23回国際眼科学会(京都市)で国内初出展
1986	第25回国際眼科学会(ローマ)で海外初出展
1990	株式会社タカギセイコーへ組織変更 高木和敏の社長就任
1998	ISO9001取得
2000	大阪営業所開設(大阪市)
2004	ISO13485取得
2005	欧州販売拠点の姉妹会社タカギヨーロッパ設立(イギリス・マンチェスター)
2008	大阪営業所移転(豊中市)
2017	高木一成の社長就任
2019	東京営業所開設(文京区本郷) Forbes JAPAN「アメックス特別賞POWERFUL BACKING AWARD」と「GLOBAL NICHE賞」を受賞
2020	MITAS Medical社と資本業務提携
2021	東京営業所移転(文京区大塚) 経済産業省中小企業庁主催の 「2021はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定
2022	東京営業所・大阪営業所を「東日本支店」「西日本支店」へ改名 TVC(タカギビジョンセンター)ショールームを開設(池袋サンシャイン60、豊島区池袋)
2023	東日本支店・ショールーム移転(アウルタワー、豊島区東池袋)
2024	東京商工リサーチ発行のALEVEL誌で 長野県優良企業として掲載
2025	西日本支店移転及び TVC(タカギビジョンセンター)ショールームを開設(豊中市)

Pick up 01

Pick up 02

Pick up 03

Pick up



アメリカン・エクスプレスより「アメックス特別賞」を授与されました。これは日本から世界を変えようとする企業に対し贈られる名誉ある賞です。



遠隔診療システムの構築という共通の目的のもと、ハードウェアとして「MS1」を開発。在宅医療をはじめ、離島・過疎地・途上国における医療現場での活用が期待されています。



企業の「経営者能力」「成長性」「安定性」「公開性・総合世評」の4項目を総合的に評価・点数化した「TSR評点」で、一定の基準を満たした全国上位8%の「Aランク企業」として選出されました。その中でも、積極的に自社PRや採用活動を行っている企業として紹介されました。

Vision2033

価値創造に向けて

経営理念

常に品質と技術のレベルアップに努め
顧客の期待を上回る製品・サービスを提供する

タカギセイコーは、「眼科医療のインフラをつくる、信頼のパートナー」を目指し、中長期的な視点で事業基盤の強化と企業価値の向上に取り組んでいます。市場環境の変化に柔軟に対応しつつ、持続可能な成長を実現するため、以下の重点施策を推進してまいります。

経営ビジョン

日本のタカギから
世界のTAKAGIへ

医療の発展に寄与

長野から世界へ。今まで以上に広く活動を行い、人々の健康と幸福に貢献する。

人材、開発、設備への積極的な投資を継続

「ものづくりのプロフェッショナル集団」として、開発と生産における技術革新を実現する。

健全な利益の還元

成果をステークホルダーに還元することで、豊かな社会の実現に貢献する。

スリットランプ・手術顕微鏡の世界TOP3へ
グローバル市場でのTAKAGIブランド展開を加速

2033年

世界中から信頼され選ばれるTAKAGIブランドへ

未来図

TAKAGIが描く
理想の姿

タカギセイコーは、
経営計画の実行を通じて実現したい、
未来の姿があります。
技術力と組織力を高め、
お客様・社員・社会から選ばれる存在であり続けます。

- TAKAGI独自の革新的な製品が、機能、品質、サービス全てにおいて世界中から信頼され、選ばれている。
- 2033年までに製品とサービスの品質向上により、顧客満足度が高まり、TAKAGIのブランドファンが増加している。
- スリットランプや手術顕微鏡のグローバルシェアが拡大し、眼科医療のインフラを整備する上でとても重要な役割を占めるようになっている。
- 社員と共に成長し続ける企業組織を形成している。
- 社員一人ひとりが明確な目標を掲げ、自ら考え行動することで、目標の達成とともに、個々の能力や技術が着実に向上している。
- 会社の成長が社員の幸福と直結し、働きがいの向上、賃金アップ、より働きやすい環境づくりの推進、福利厚生の実現が実現されている。



本社 〒383-8585 長野県中野市岩船330-2
Tel. 0269-22-4511(代表)
Fax.0269-26-6321

東日本支店
ショールーム(TVC)

〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-21-1
アウルタワー205
Tel. 03-5615-9282
Fax.03-5615-9283

西日本支店
ショールーム(TVC)

〒561-0833 大阪府豊中市庄内幸町5-19-8
Tel. 06-6334-4512
Fax.06-6334-4521

<https://www.takagi-j.com/jp/>



Takagi Europe
ヨーロッパ・アフリカ市場の
販売拠点

Citylabs 1.0, Nelson Street
Manchester, M13 9NQ
United Kingdom

